

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン 上場取引所 東
 コード番号 8253 URL http://www.saisoncard.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林野 宏
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 田村 麻由美 TEL 03-3982-0700
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	186,525	1.4	33,384	0.7	42,442	3.3	27,566	5.6
25年3月期第3四半期	183,905	△4.0	33,155	△2.5	41,085	5.6	26,115	21.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 41,389百万円 (42.0%) 25年3月期第3四半期 29,149百万円 (38.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	150.12	149.66
25年3月期第3四半期	142.22	141.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	2,231,312	430,735	19.1	2,325.43
25年3月期	2,141,802	394,868	18.3	2,131.58

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 427,019百万円 25年3月期 391,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年3月期	—	0.00	—		
26年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	251,000	2.7	43,500	2.8	51,300	△3.6	32,000	△2.3	174.26

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	185,444,772株	25年3月期	185,444,772株
26年3月期3Q	1,814,210株	25年3月期	1,812,612株
26年3月期3Q	183,631,337株	25年3月期3Q	183,632,915株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社では、ホームページにて、事業・業績に関する補足説明資料及び四半期決算短信の英訳（要約版）を提供しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、積極的な金融政策や経済対策への期待感から株高・円安基調となり、企業業績や個人消費が底堅く推移するなど、緩やかな回復が続いております。

当社が属するノンバンク業界においては、クレジットカードの利用領域拡大に伴いカードショッピングは拡大基調が続いておりますが、カードキャッシング市場は、貸金業法改定による市場縮小ペースが緩やかになりつつあるものの本格的回復には至っておらず、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況において、当社は「クレジットカードを中心としたキャッシュレス決済の拡充」「ネットビジネスを中心としたフィービジネスの拡充」「リース事業やファイナンス事業などノンバンクビジネスの推進」「アジア圏内でのリテール金融ビジネスへの本格的参入」など、新成長戦略の基盤づくりに努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

	(百万円)				(円)
	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
当第3四半期連結累計期間	186,525	33,384	42,442	27,566	150.12
前第3四半期連結累計期間	183,905	33,155	41,085	26,115	142.22
伸び率	1.4%	0.7%	3.3%	5.6%	5.6%

営業収益は、主力の「クレジットサービス事業」では、将来収益を見据えた顧客基盤拡大の取り組みとして、高稼働・高単価の見込まれる「セゾン・アメリカン・エクスプレス®・カード」の会員募集やWEBを活用したカード会員募集を継続して強化するとともに、提携小売店舗と一体となった提携カードの会員募集に取り組んだ結果、新規カード会員数は194万人（前年同期比2.8%増）、当第3四半期連結会計期間末のカード会員数は2,479万人（前期末比0.1%減）となりました。

また、カード取扱高拡大の取り組みとしては、旅行業やサービス業など多様な企業とカード利用特典の付与を通じて顧客を相互送客する共同企画のほか、八重洲／日本橋・京都など各エリアの小売店舗等とのカード利用による消費創出を目的とした「地域活性キャンペーン」の展開、スマートフォン決済サービス「Coiney」の導入を通じたカード決済加盟店の拡大等により、ショッピング取扱高は2兆8,318億円（前年同期比6.6%増）と順調に推移いたしました。

一方、決済領域の拡大に向けた取り組みとしては、ドラッグストア業界大手の㈱ココカラファインと提携・発行している国内外のVisa加盟店で利用可能なVisaプリペイドカード「ココカラクラブカード」について、両社で会員募集を強化した結果、発行枚数は平成25年4月の募集開始以降266万枚となりました。

さらに、ネットを活用した収益力の強化として、ネット会員を961万人（前期末比12.3%増）に増強するとともに、企業向けソリューションサービスとして、ネットユーザーのインターネット上での行動履歴を分析するリサーチツール「eMark+Lite」を、㈱ヴァリューズと共同開発し、提供を開始いたしました。

しかしながら、貸金業法改定の影響等によりカードキャッシング残高が2,441億円（前期末比8.7%減）と減少したことに伴い、カードキャッシング収益が減少した結果、同事業全体では減収となりました。

「リース事業」では、リース既存取引先との信頼関係強化及び新規提携販売店の拡大により、リース取扱高が835億円（前年同期比6.9%増）と拡大いたしました。

「ファイナンス事業」では、信用保証事業において提携金融機関との営業・管理両面にわたる密接な連携により保証残高が2,223億円（前期末比12.7%増）と順調に推移したことや、「フラット35」の実行件数拡大及び平成25年1月から取扱いを開始した「セゾンの資産形成ローン」が収益貢献したことなどにより、増収となりました。

「不動産関連事業」では、不動産売上高が増加したことにより増収となりました。

「エンタテインメント事業」では、売上高が減少した結果、減収となりました。

以上の結果、営業収益は1,865億25百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

営業費用においては、債権管理の強化により債権の健全化が進展したこと及び弁護士・認定司法書士等による第三者介入債権が沈静化しつつあることにより貸倒関連費用が142億30百万円（前年同期比20.5%減）と減少したものの、新規カード発行の積極的な拡大に伴い先行投資費用が増加するなどした結果、営業費用は1,531億40百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

以上の結果、営業利益は333億84百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

経常利益は、424億42百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

四半期純利益は、275億66百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

1株当たり四半期純利益は150円12銭となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して895億10百万円増加し、2兆2,313億12百万円となりました。これは、主にショッピング取扱高などが好調に推移したことにより割賦売掛金が512億29百万円増加したこと及び投資有価証券が時価変動等により273億90百万円増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して536億43百万円増加し、1兆8,005億77百万円となりました。これは、主に有利子負債が961億22百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が420億64百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して358億66百万円増加し、4,307億35百万円となりました。これは、主に利益剰余金が220億55百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、前回公表（平成25年5月15日）の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,524	55,583
割賦売掛金	1,291,731	1,342,961
リース投資資産	219,571	222,245
営業投資有価証券	13,846	19,357
販売用不動産	79,902	81,714
買取債権	9,303	9,541
その他のたな卸資産	1,339	1,404
その他	36,044	41,368
貸倒引当金	△64,910	△60,169
流動資産合計	1,644,355	1,714,005
固定資産		
有形固定資産	64,837	63,387
無形固定資産	114,296	131,746
投資その他の資産		
整理事業関連資産	137,956	119,946
その他	197,897	218,044
貸倒引当金	△18,042	△16,389
投資その他の資産合計	317,811	321,601
固定資産合計	496,945	516,735
繰延資産	500	570
資産合計	2,141,802	2,231,312
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	256,283	214,218
短期借入金	212,960	198,160
1年内返済予定の長期借入金	118,937	126,190
1年内償還予定の社債	30,225	50,225
コマーシャル・ペーパー	15,000	160,000
1年内返済予定の債権流動化借入金	35,714	14,834
リース債務	1,941	1,016
未払法人税等	7,744	8,065
賞与引当金	2,083	1,017
役員賞与引当金	146	96
利息返還損失引当金	9,290	6,293
商品券回収損失引当金	175	164
割賦利益繰延	6,278	6,621
その他	39,112	42,196
流動負債合計	735,893	829,101

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
固定負債		
社債	230,437	215,225
長期借入金	673,874	657,044
債権流動化借入金	8,548	232
リース債務	2,217	3,051
役員退職慰労引当金	74	77
債務保証損失引当金	4,209	4,370
瑕疵保証引当金	19	16
ポイント引当金	71,532	75,984
利息返還損失引当金	9,744	6,294
資産除去債務	853	843
その他	9,528	8,337
固定負債合計	1,011,040	971,476
負債合計	1,746,933	1,800,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	75,929	75,929
資本剰余金	84,838	84,838
利益剰余金	217,882	239,938
自己株式	△6,118	△6,122
株主資本合計	372,531	394,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,391	33,443
繰延ヘッジ損益	△1,496	△1,006
その他の包括利益累計額合計	18,894	32,436
新株予約権	0	0
少数株主持分	3,442	3,715
純資産合計	394,868	430,735
負債純資産合計	2,141,802	2,231,312

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業収益		
クレジットサービス事業収益	142,722	140,790
リース事業収益	10,859	10,649
ファイナンス事業収益	12,722	14,063
不動産関連事業利益		
不動産関連事業収益	23,847	36,151
不動産関連事業原価	16,731	25,391
不動産関連事業利益	7,116	10,759
エンタテインメント事業利益		
エンタテインメント事業収益	57,907	54,657
エンタテインメント事業原価	47,659	44,708
エンタテインメント事業利益	10,248	9,949
金融収益	235	312
営業収益合計	183,905	186,525
営業費用		
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	6,094	9,558
貸倒引当金繰入額	11,921	10,315
利息返還損失引当金繰入額	3,481	1,155
債務保証損失引当金繰入額	2,485	2,758
支払手数料	38,206	41,203
その他	77,210	78,085
販売費及び一般管理費合計	139,399	143,077
金融費用	11,350	10,062
営業費用合計	150,749	153,140
営業利益	33,155	33,384
営業外収益		
受取利息	25	22
受取配当金	972	2,220
持分法による投資利益	4,216	4,206
償却債権取立益	1,042	1,111
整理事業関連利益	1,129	1,163
その他	633	406
営業外収益合計	8,019	9,131
営業外費用		
支払利息	31	20
投資事業組合等分配損	25	15
貯蔵品処分損	6	18
その他	25	18
営業外費用合計	90	73
経常利益	41,085	42,442

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	0	0
関係会社株式売却益	—	76
固定資産売却益	8	2
収用補償金	—	564
その他	—	1
特別利益合計	8	645
特別損失		
固定資産処分損	45	28
投資有価証券評価損	173	2
減損損失	4	22
その他	27	—
特別損失合計	251	53
税金等調整前四半期純利益	40,842	43,034
法人税、住民税及び事業税	6,773	14,444
法人税等調整額	7,603	742
法人税等合計	14,377	15,187
少数株主損益調整前四半期純利益	26,465	27,847
少数株主利益	349	280
四半期純利益	26,115	27,566

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	26,465	27,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,571	9,898
繰延ヘッジ損益	△83	490
持分法適用会社に対する持分相当額	1,195	3,153
その他の包括利益合計	2,684	13,542
四半期包括利益	29,149	41,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,800	41,108
少数株主に係る四半期包括利益	349	280

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クレジット サービス 事業	リース事業	ファイナ ンス事業	不動産関連 事業	エンタテイ ンメント 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	142,957	10,860	12,722	7,116	10,248	183,905	—	183,905
セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	745	18	118	64	7	954	△954	—
計	143,703	10,878	12,841	7,181	10,255	184,860	△954	183,905
セグメント利益	19,347	4,773	6,724	567	1,814	33,227	△71	33,155

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	クレジット サービス 事業	リース事業	ファイナ ンス事業	不動産関連 事業	エンタテイ ンメント 事業	計		
営業収益								
外部顧客への営業収益	141,102	10,649	14,063	10,759	9,949	186,525	—	186,525
セグメント間の 内部営業収益 又は振替高	808	20	—	54	10	893	△893	—
計	141,910	10,670	14,063	10,813	9,960	187,418	△893	186,525
セグメント利益	15,944	4,362	7,182	4,279	1,610	33,379	4	33,384

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。